

第1回ボランティア育成「スポーツ大会」

令和6年9月29日(日)に、あいネットいみずでボランティア育成「スポーツ大会」を開催しました。

参加者は39名で、障がい者や地域の子どもたちとその保護者、学生ボランティアなど大勢の方の参加がありました。想像をはるかに超える参加人数で、とても感謝しております。

当日は体育の講師にきていただきました。

今回は、年齢や体力に関わらず誰もが気軽に楽しめるニュースポーツとして、ターゲットボードとカローリング、ボッチャの3種類を行いました。

ターゲットボードでは、大きなボードに様々な得点がかかれているので、より高得点を狙って1人5球を投げて、競い合います。
中心の100点にボールが張り付くと、大歓声と拍手が自然と沸き上がりました。



カローリングでは、ポイントゾーンに止まるか、通り過ぎるか、ギリギリの瀬戸際には、「止まれ、止まれ！」と念を送る声も聞かれ、真剣な様子が見られました。

最後には、パラリンピックでも有名なボッチャを行いました。子ども×障がい者で対戦も行いました。両チームとも、真剣勝負で接戦となる場面がありました。相手チームが投げるボールが気になるのか、のぞき込むように見る場面もありました。



短い時間ではありましたが、最後には子ども×障がい者で1つのスポーツで対戦し合うこともできました。

“スポーツ”という同じ活動を通して、障がい者と地域住民・学生が過ごした時間が、今後の福祉への興味・関心に繋がる機会になったらいいなと思っております。
皆さん、ご参加いただきありがとうございました。